

〔廣益地錦抄〕七白英 蔓草、冬もかれずして有、春葉を出す、葉に白色あり、四五月に白小花を開く、實は葉の間々より下へさがりて、一所に十數ほどづ、付テ、秋迄ゆくして色赤、竹にからませてながめ有、花壇にうへべし、俗ひよどりせうごといふ、

〔本草和名〕十葇蓆 楊玄操音 一名行唐、一名橫唐、一名狼陽根、出雜 和名於保、美留久佐、

〔倭名類聚抄〕二十葇蓆子 本草云、葇蓆子、和名於保 美流久佐、

〔箋注倭名類聚抄〕十千金翼方 證類本草不載、本草和名亦無有、按下條有葇蓆子、和名與此同、則知葇是葇字之誤、而復重者、宜從刪去也、

〔倭名類聚抄〕二十葇蓆子 本草云、葇蓆狼唐二音、和名 於保、美流久佐、

〔箋注倭名類聚抄〕十千金翼方 證類本草下品作葇蓆子、本草和名作葇蓆、無子字、與舊同、伊呂波字類抄葇蓆葇蓆子並載、蓋其所見本、或有或無、故兼舉二名也、按無子字、雖其實非是、然源君所載草本名似多從本草和名引之、則有子字者、恐是後人技增、非源君之蕉、中 玄應音義引埤倉云、蘭蕩毒草也、廣雅、恐葇、蘭蕩也、玉篇、廣韻並云、恐、蘭蕩藥也、史記倉公傳、作葇蕩藥、

〔和漢三才圖會〕九十五葇蓆 中

按葇蓆海濱有之、其葉形略似野菊、而莖葉皆有白細毛、四五月開花、有白有赤、結實如罌子、俗稱之河原艾非也、河原蓬別有一種、今人不知葇蓆和名、而漫稱之而已、或以葇蓆訓煙草、甚誤、

〔重修本草綱目啓蒙〕十三葇蓆 オニシルグ サ 延喜 オホミルグ サ 和名 ヲメキグ サ ホメキ

グ。サ。 ヤマ。サ。 ナ。ツ。 桔梗。 江戸。 ハシリ。 トコロ。 肥後。 一名狼蓆。 類書 虎茄。 月令 草牛黃。

郷藥 牙疼子 本草 原 始

肆中ニ漢波ナシ、深山幽谷ニ生ズ、宿根ヨリ早春ニ苗ヲ生ズ、紫黑色、長ズレバ淡綠色、圓莖高サ一尺餘、葉ハ互生ス、形ハ商陸ノ葉ニ似テ小ク狹シ、又長葉ナル者アリ、梢葉ノ間ニ花ヲ生ズ、本ハ筒